

# 箕面ユネスコ協会 ニュースレター

発行 公益社団法人二本ユネスコ協会  
連盟 箕面ユネスコ協会事務局  
〒562-0013 箕面市坊島 4-5-20 箕面  
マーケットプレイス WEST 2F みのお市民  
活動センター内 箕面ユネスコ協会(メールボックス)  
E-mail [akappmm@skyblue.ocn.ne.jp](mailto:akappmm@skyblue.ocn.ne.jp)

## ◆ 目次 ◆

- ごあいさつ
- 総会を開催しました。
- タイのスラムに住む子どもたちに学用品を届けよう
- 会費の納入について
- 平成 25 年度活動予定
- 参加者募集 近畿ブロック大会
- 箕面ユネスコ協会の活動経過報告  
— 学校の応援団として 東日本大震災被災地と繋がる総合学習 —



## ごあいさつ

箕面ユネスコ協会は「東日本大震災の被災地」を応援することを当面の活動のコンセプトとしています。私は被災当初から宮城県気仙沼・岩手県境地で、ボランティア活動に加わり、今も現地で活動を続けています。(公益社団法人日本ユネスコ協会 松田 昌士会長より認定書受理)



東日本大震災震災を機とし、ボランティアや募金、被災地と主体的な関わりを持った高校生や大学生は全国各地に広がりました。

3.11 直後の平成23年5月、大阪府立北摂つばさ高校「がんばれつばさネットワーク」と協同し、全国に先駆けて、高校生による気仙沼支援ボランティア派遣や、8月には大阪府内の高校生から支援活動をしたいとの声を受け、オール大阪の高校生による被災地支援ボランティア活動を実施しました。これらは、大阪だけにとどまらず、さいたま市の高校生も参加。気仙沼市唐桑体育館で行われていた「思い出は流れない 写真救済プロジェクト」や、鹿折小学校校舎壁面清掃給食室の床下の泥をかきだす作業などは被災地の高校生と一緒にこなうことができました。震災の恐ろしさ、防災の必要性、何より復興に向けて頑張っている同じ世代の生徒と触れ合うことで、人と人の「絆」の大切さを学んだことと思います。

これまで、若者たち。子どもたちが自身が地域の将来をどのように考え、自ら地域の再生、復興に向けてどのように取り組んでいくか、社会(他者)の課題に対して自分のこととして、主体的に一步踏み出して向き合うことが重要であるとの観点から、復興に向けて考える、ユース・サミットやシンポジウムなどを開催してきました。

今後はこの経験を活かし、大好きな地元箕面でユネスコ憲章の理念を支えに、ユネスコを通じ箕面から世界につながる子どもたち、若者のネットワークづくりの応援団をめざしていきますのでよろしくお願いいたします。

## \* 総会を開催しました。

平成 25 年 4 月 21 日（日）に萱野小学校視聴覚室で開催しました。総合司会の垣内啓治副会長の開催宣言により、来賓代表の藤迫校長の力強い応援メッセージから始まりました。次に前田ひとみ理事の議長で本年度の活動方針や予算が滞りなく承認されました。



引き続き、佐藤秀昭先生から昨年萱小 4 年生で実践された東日本大震災被災地と繋がる総合学習の紹介、本会会長坂口一美より萱小・二中・四中の子どもたちと共に学び、創り上げることの出来た被災地への応援メッセージの報告へと続けました。

メインは、文部科学省統括補佐本村宏明氏によるご講演でした。示唆に富む講演内容もさることながら、私たちが応援団として関わらせていた萱野小学校の教育活動が、ユネスコの進めようとしている ESD であるというコメントに、一層の勇気をいただき 意を強くしました。



（文部科学省統括補佐本村宏明氏）

た萱野小学校の教育活動が、ユネスコの進めようとしている ESD であるというコメントに、一層の勇気をいただき 意を強くしました。



（佐藤先生）

近畿ユネスコ協議会 廣瀬忠子会長 萱野小学校藤迫稔校長・教育員会生涯学習部 浜田徳美部長やささらには総会にご参加いただいた来賓の方々や会員の皆様に心からお礼を申し上げます。

## 総会終了後は宮城県気仙沼の牡蠣を食して‘ちょっと’交流会をしました。



## \* タイのスラムに住む子どもたちに鉛筆を届けよう！

めざましい経済発展を遂げるタイ。バンコク東部郊外、ミンブリー・オールドマーケット地区の片隅にそのスラムはあります。箕面ユネスコ会員でもある中嶋 嘉伸さんは、毎年 1 月にその地を訪問し、地元の NPO と協力し、街づくりに関わっています。

「配ろうとした鉛筆や絵の具を前にした子どもたちの、目のかがやきと表情は忘れられない」以前に少しの学用品を届けた時の中嶋さんの感想です。

箕面ユネスコとして、このスラムの子どもたちに学用品を届けることで、世界寺子屋運動に加わろうと先日の役員会で話題になりました。

そこで、会員の皆さんにお願いです。机の奥で眠っていたり、どう活用するか迷っていたりする鉛筆・色鉛筆・マーカーを集めたいと思います。ご協力いただける方は、中嶋さん、または坂口まで、ご連絡ください。中嶋さんは今年も 1 月にタイを訪問しますので、それまでに多くの会員のご協力をお願いいたします。

## \* 箕面ユネスコ協会の活動経過報告

### 学校の応援団として 東日本大震災被災地と繋がる総合学習



震災から2年半が経とうとし、その記憶が薄れていく中で、今大事なことは、「被災地の問題や課題を自分こととして捉えること、被災地を忘れない」ための、活動を地道に続けていくことです。現在、本会の取り組みを教育現場につなぐ取り組をしています。

被災者をはじめ気仙沼の小中学校、ボランティア活動に参加する仲間の人々やその組織などと交流し「がれきは片付いても、復興には何年もかかる。被災地を忘れないで欲しい」と願う現地の人々の力になれること「生きること、命のことを考える」などの、教育活動へのサポートなどをおこなっています。

#### ●萱野小学校

4年生の総合学習では、ゲストティチャーとして参加し、東北の震災の事実や、支援の体験を伝えました。学習後、子どもたちの特技を活かした募金活動、自分たちの活動を被災地へ知ってもらう、つながるためのビデオレター制作等、それを被災地宮城県気仙沼市立鹿折小学校（ユネスコスクール）と萱野小学校を本会がつなぎました。



#### ●箕面市立第四中学校 1年生（現2年生の活動）

気仙沼市唐桑体育館で行われていた「思い出は流れない 写真救済プロジェクト」の応援を得、平成24年2月20日の5・6限目に「被災写真の洗浄作業」を行いました。

その後の取り組みとして、復興支援のための東北6県の名所等をモチーフとした200×160のステンドグラスを24枚作成。本年4月から5月1ヶ月間 東北の玄関口である仙台空港で展示されました。5月に生徒会代表2名と先生3名が仙台空港で展示をサポートしてくれた仙台空港株式会社事業部の守屋さん・錦戸さんへお礼を述べ気仙沼など実際に被災地を視察、気仙沼市立松岩中学校の生徒との交流もしました。



#### ●箕面市立第2中学校

箕面でもいち早く、「自分たちにできることを何かしたい」と募金活動を始めたのが箕面第2中学校でした。気仙沼で被災した水産加工会社の八葉水産の清水社長が気仙沼復興の応援に使ってほしいと「いかの塩辛」試食品1000個を送ってくださり、募金活動に活用しました。地域やPTAの協力を得て学校を中心とした支援活動の大きな輪ができました。



募金の届け先は顔の見えるところへ届けたいとの生徒たち思いで、直接、気仙沼市立城南中学校へ生徒と教員が届けに行きました。再び気仙沼へ行くため、地域の夏祭りの手伝いをし、地域おやじの会やPTAの協力を得る活動を予定しています。先月9月29日～8月1日にかけて、生徒会6名先生2名が南三陸町や気仙沼を訪れました。気仙沼では気仙沼市立条南中学校と交流、地域の仮設住宅の皆さんも一緒にたこやきを作り食べました。仮設住宅のみなさ「美味しい」・「遠くから来てくれありがとう」との言葉、和やかな時間をすごしました。

パイロット的に箕面の小中学校の総合学習や生徒会活動を私たちが応援することを通じ、当初から本会が指してきた青少年が次世代に、震災を語り継ぎ、長期的な支援関係を形成していく。こうした支援のあり方を「交流支援」と位置付け、被災地支援のひとつのモデルとしていくことを今後もめざしていきます。



（報告：坂口 一美）

## \* 箕面市ユネスコ協会 平成 25 年度年間活動予定

4月 ◎定期 総会

5月～10月

◎箕面市のユネスコスクールの教育活動への協力

○ESD 東日本大震災の被害を受けた方から学ぶ機会を設定

- ・生きること、命のことを考える。
- ・大阪でサポートが出来ることを考える

○ESD 地域学習 プログラム

箕面の文化や自然を学ぶ機会を設け、大切にする。

○ESD 「おもしろ」環境学習プログラム

○ESD 「地域に住む外国の方との交流」国際理解プログラム

11月 ◎世界遺産研修

1月 ◎世界寺子屋運動募金活動、書き損じはがき回収活動

毎月 ◎箕面ユネスコ協会 月例会

年間 ◎箕面ユネスコ通信（広報紙）の発行（3回）

年間 ◎市（文化財課等）や関係団体との連携

### \* 会費の納入について!

会員の皆様へ会費の納入のお願い（まだ平成 25 年 8 月現在、会費未納の皆様へ）

※年会費は一般会員、年 3,000 円。学生会員、1,000 円

振込み先：箕面ユネスコ協会 銀行名：ゆうちょ銀行 金融機関コード：9900

店番：408 預金種目：普通 店名：四〇八（ヨンゼロハチ）

口座番号：5829689

※直接、下記口座へ振り込みをお願いします。

または、同封の振り込み用紙をご利用ください。

### \* 参加者募集中!

## 2013 年度近畿ブロック・ユネスコ活動研究大会 in 大阪

考えよう! わたしにとってのユネスコ活動 —民間ユネスコの活性化のため—

<概要>

期 日：2013 年 11 月 23 日（土祝）10：20～19：00（懇親会含む）

会 場：大阪天王寺区上本町8-2-6

テーマ：東日本大震災から2年半が過ぎて

「ユネスコ運動が発信する未来に向けたメッセージ」

主 催：公益社団法人日本ユネスコ協会連盟、近畿ユネスコ協議会、  
エリーニ・ユネスコ協会（主管）

後 援：大阪府教育委員会（予定）・大阪市教育委員会（予定）